



山都町立矢部小学校 学校だより

**両面印刷**

自分らしく ~Be Unique~

## 矢部小HP

令和7年2月25日(火)

第44号

2次元コード” ← カラー閲覧できます 校長 池部 聖吾智 (みわとも)

\*\*\*\*\*

倉田哲也さんと出会えてよかった ～6年生人権学習～

くまもと障害者労働センターでは、代表の倉田哲也さんを中心に、講演や交流を通しての人権啓発活動をされています。本校でも19日（水）6年生を対象に講話をしていただきました。最初は、子どもたちは緊張していましたが、活発に質問をしたり、直接倉田さんに笑顔で話しかけたりする姿がみられました（左右写真）。子どもたちは、倉田さんが足だけで車を運転する（左下写真）ことを聞いて驚き、講話終了後には自家用車のところへ行き、車の中を興味深くのぞいていました。



その後、給食と一緒に食べました。倉田さんは、自分の足で食事することはできますが、せっかくの機会ですのであえてこちらから食事の介助をさせていただきました（右下写真）。

会を終えて車のところに来られた時は、6年生が3階の




教室から大きな声で「さようならー！」  
 と言ってました。Hくんは直接見送ろ  
 うと下まで降りてきましたが残念ながら出られた後でしたが、  
 その気持ちがウレシイですね。倉田さんとの出会いが、「卒業  
 を控えた6年生に力強いエールを送ってくれた」そう思います。



「そもそも、これって何のためにするの？」これが「そもそも論」です。最近はこの話を先生方に対してよくしています。

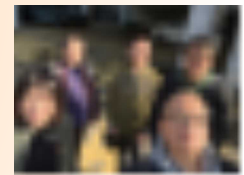
たとえば授業では、「この時間に何を学ぼうとしているのか（めあて）」、「この単元終了後にはどんな力がついているか（単元終了後の子ども姿）」を明確にして臨んでいます。2月5日に6年生で実施した「卒業式を考える」の道徳授業も「なぜ卒業式をするのか」を考えることを目的としました。「今までやってきたから」という理由だけで漫然とやっていることではないか？「そもそも論」を意識して教育諸活動にあたっていきたいと思います。



「そもそも論」を意識して諸活動にあたる




長崎・銭座小との交流会前日は・・

交流会前日（日曜日）  
は1人で銭座小周辺の  
フィールドワークをし  
ようと思ったら休日  
にも関わらず銭座小に縁  
のある方が4名（右上写真）も集まっ  
てガイドしてくれました。感謝！



左の写真は本校玄関にある「平和の鐘」です。これは錢座小が校舎建替の際に記念ミニメント（下写真）を創設するにあたって浜町小から募金を出したお礼にいただいたものです。今

とが重なり、両校の関係の歴史を知れた貴重な機会となりました。



日	曜	校内行事	給
1	土		
2	日		
3	月	職員朝会	○
4	火	②地区児童会	○
5	水	特別日課 ③④⑤送別遠足 認定会 職員会議【15】	○
6	木	⑥クラブ活動【10】(年間ラスト) e!タイム のびのびタイム ③児童総会	○
7	金	特別日課(5時間授業) 3学期人権教育総括会	○
8	土		
9	日		
10	月	職員朝会 見つめカードの日 事務整理	○
11	火	事務整理 町小中連絡会(13:40 矢部小)	○
12	水	リボン呼びかけ(6年) 事務整理	○
13	木	②卒業式練習【1】 リボンの日	○
14	金	②卒業式練習【2】	○
15	土		
16	日		
17	月	職員朝会 ②卒業式練習【3】 事務整理 ピアノ調律 ※以降21日まで体育館夜間使用不可	○
18	火	③④卒業式予行練習【4】 事務整理	○
19	水	特別日課 職員朝会 ②卒業式練習【5】 ③6年修了式 ④卒業式準備1~5年、⑤⑥4・5年	○
20	木	春分の日	
21	金	職員朝会 ①②卒業式 1、2年指定休業日	×
22	土		
23	日		
24	月	特別日課(3時間授業) ①修了式 ②大掃除 職員会議【16】	○
25	火	学年末休業日開始 月末統計	
26	水	PTA監査(14:00 校長室)	
27	木		
28	金	退任式(9:00)	
29	土		
30	日		
31	月	学年末休業日終了	

## 3月行事予定

※変更の可能性もあります。

### 矢部抄

息子が木曜に帰省し、土曜日には、娘夫婦・孫も加わって還暦を祝ってくれた▼会場は高台にある予約が取りにくい市内某焼肉店。夜



は客席から見える景色がキレイそうだ。記念品(2品)ももらった。いずれも実用的な品だった。感謝▼金曜日に、あるクラスで担任と私から「命に関わる」話をした。すると、その後子どもたちは、関心を持って担任にいろんなことを聞いてきたり、自身の家庭の話をしてきたという。自然な流れで「自分を語り、自分の話で返す」という同和教育の実践と化していた▼3学期は全学年で「命の学習」を行う。既に取組がスタートしているクラスもあるようだ。※学年によっては、ご家庭への聞き取りなどご協力していただくことがあります。趣旨を理解いただき、ご協力をお願いします▼二月は「逃げる」と言われるが、過ぎていくのが本当に速かった。今年度も残りわずか一ヶ月しかない。「あれも、これも」と、やるべきことはたくさんあるが一つ一つ進めていきたい。

